

授業科目名	和声法 I D	担当形態	演習 クラス分け		
		開講学期	春学期		
担当教員	高橋 裕	単位	1	年次	1

＝授業のテーマ及び到達目標＝

古典的音楽を理解する上で必要となる基礎的な和声の習得を目標とする。 3和音の基本位置、および第1、第2転回位置における配置、連結を学び、和声進行の基礎を学ぶ。

＝履修の条件と学習の方法＝

家での自主的な勉強が重要となる。授業は毎回新たなこと学び、その上に積み重ねるように進めていくので、授業を休まないことが大切である。

＝授業の概要＝

3和音の配置、基本形の連結、和音設定の原理、各種の調、第1転回形、第2転回形を学び、実際の楽曲との繋がりを把握する。

＝授業計画＝

- 1回 和声学の重要性
- 2回 3和音の配置
- 3回 基本形の連結（その1）。
- 4回 基本形の連結（その2）。
- 5回 基本形の連結（その3）
- 6回 和音設定の原理（その1）。
- 7回 和音設定の原理（その2）。
- 8回 各種の調（その1）。
- 9回 各種の調（その1）。
- 10回 第1転回形（その1）。
- 11回 第1転回形（その2）。
- 12回 第1転回形（その3）。
- 13回 第2転回形（その1）。
- 14回 第2転回形（その2）。
- 15回 まとめ

＝テキスト（必携）＝

著者名：島岡譲

書籍名：和声 I

出版社：音楽之友社

＝参考書・参考資料（必携）＝

＝成績評価の方法と評価の基準＝

学期末試験を主に、日頃授業時の添削、出席状況を加味し評価する。

=その他=